

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社ハウディ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【◯年◯月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・企業理念は社内に掲示し都度社員での唱和を行っている。 ・経営方針発表会、中間管理職研修会を開催し、経営理念や経営目標を社員に説明し共有している。								8	9									17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・食品管理憲章、安全業務基準を制定し、事務所および倉庫内に掲示。経営方針書にも記載して法令遵守の重要性を全社員に発信している。																	16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・不正競争行為を含む行動規範について、経営方針書に服務規律を明記し、企業倫理や社会的責任について全従業員に周知徹底している。											10							16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・管理部門と営業部門が任命を受け担当している。 ・活動については担当者が電子掲示板へ都度発信し、全社員へ共有している。																		16
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・商標等の知的財産権については、弁理士と連携し取得、管理を行っている。								8.2 8.3	9									
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報の取り扱いに関するルールを決め、パスワードを使用し、情報管理の周知徹底をしている。																		16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・仕入先、顧客との対面でのコミュニケーションを行うことで、問題解決、サービス改善を図っている。クレーム等の問題が発生した場合は、電子掲示板にて全社員へ発信、共有し、問題解決を図っている。																	16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・自社のサプライチェーンを把握し様々なリスク管理を行っている。 ・企業理念に基づき、公平公正な取引、法令遵守に配慮しながら取引先との良い協力関係に努めている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・地震の経験を踏まえBCPを策定し、社員・中途採用社員・新入社員への周知徹底をしている。 ・災害、疾病、サイバーテロ等に備えてBCP発動の役割を決めている。									9		11		13.1				16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・安定的株主による自社株式保有構成になっている。								8		9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●		・仕入取引先の選別を慎重に行い、適正な商品の調達に努めている。	1	2			5			8					12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・あらゆる雇用条件において差別しない体制を整備し、皆が平等で公平な仕組みを構築している。 ・差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定めている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全管理体制を制定し、安全衛生委員会を開催している。 ・安全作業基準と安全宣言を社内掲示し、経営方針書にも記載して労働環境の整備に取り組んでいる。 ・全社員対象に毎年ストレスチェックを実施し問題発生への対策を実施している。			3				8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・客観的な人事制度を導入しており、公正公平な人事評価、職務内容、配置を行っている。 ・「同一労働同一賃金ガイドライン」に沿った運営をしている。					5.5		8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・業務の見直しにより労働時間の短縮に取り組み、ノー残業デーの設置を行い、残業時間の徹底管理をしている。 ・有給休暇についてはデータ化をし、取得しやすい環境づくりと取得の奨励をしている。			3		5.5		8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・新入社員研修と1年後のフォローアップ研修及び5年目研修をしている。 ・中間管理職研修や幹部候補生研修をしている。 ・資格取得支援による自己啓発を促進している。					4	5.5		8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行なっている。 ・情報誌や社内掲示板を利用して、自社の管理栄養士から栄養に関する情報を発信し社員へ健康に対するアドバイスをしている。			3				8											17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・特別支援学校の新卒者および障がい者の雇用に努めている。 ・育児休暇により、働き続けることができる環境整備をしている。				4.4	5.1 5.5		8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・自社会議で、支店員はオンラインにて参加している。 ・ステークホルダーとの感染症対策としてウェブ会議を導入している。 ・所属部単位で建屋や部屋を分け、外部との商談は別棟で行っている。 また、検温、清掃除菌、換気、アクリル板設置等の対策を徹底している。 ・商品展示会をweb上で開催している。 ・会議ではタブレットを使用。			3					8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・社員への資料配布をデジタル化し、迅速かつペーパーレス化を進め、業務の効率化による生産性の向上に取り組んでいる。 ・商品情報誌等の電子化を進めている。								8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・プライト企業の認定を受けている。			3	4				8	9			12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社ハウディ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物の適切な分別・処理に取り組んでいる。 ・システムを利用し、賞味期限切れとなる食品の削減に取り組んでいる。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電気使用量について、エコモニター設置し、電力使用量の削減やCO2の削減に取り組んでいる。 ・配送トラックの目標燃費を設定しエコ運転を行い、ガソリン・軽油の削減をしている。							7.3					13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・配送トラック全車にCO2排出量の表示が可能な通信型ドライブレコーダーを配備し排出量を把握している。管理指導と運転手の意識向上、及び社用車の多くをHV車にしていることによりCO2排出の抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・社外での備品購入時にはマイバッグ持参を推進している。 ・生物多様性の保全にも配慮した森林認証用紙(FSC)への切り替えをしている。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・紙コップの利用をやめ、マイカップ・マイボトルを使用している。 ・ゴミ分別及びリサイクルを推進している。									9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・毎月、水の使用量を把握し、利用効率の改善と使用量の削減に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・名刺にバナナペーパーと再生紙を使用している。 ・コピー用紙、封筒、納品書はFSC認証用紙を使用している。 ・自社発行の情報誌はFSC認証を受けている。									9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・フードバンクに登録し、箱のつぶれなどで正規販売できない商品を提供している。 ・賞味期限管理を徹底して行き、廃棄が出ないようにしている。	1	2					6.4					12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・会社敷地内の植栽に取り組んでいる。 ・地域の緑化活動に対して寄付等で貢献している。											11.6 11.7		13.1 13.3	15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・LED化を積極的に行い、エネルギーの削減に努めている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・熊本県産材の利用を推進している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13	15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・緑の募金((公社)熊本県緑化推進委員会)に募金をし、緑化推進事業及び森林整備事業への貢献を行っている。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13	15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・販売商品において、プラスチックボトルから紙パック容器への変更を推進している。												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・社用車の多くをHV車にしている。 ・出張においては公共交通機関の利用を推進している。										9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社ハウディ

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

Table with columns for Classification, No., Check Items, Basic, Challenge, and Specific Actions, plus a grid for SDGs 1-17. Rows include categories like 'Products & Services' and 'Sustainable Society & Local Innovation'.

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。